

2023年度 関東支部運営委員会（第3回） 議事録

日時：2023年12月22日（金）10:00～12:00						会場：JGS会館+ZOOM		
支部長	東畑 郁生	○	副支部長	西川 昌宏	×	副支部長 発表会Gリーダー	峯岸 邦夫	×
副支部長	浅香 美治	○	副支部長	栃本 泰浩	×	支部監事	海野 寿康	×
支部監事	福原 誠	○	幹事長	桑野 玲子	○	副幹事長	立石 亮	○
副幹事長	金田 一広	○	山梨県G リーダー幹事	後藤 聡	×	茨城県G リーダー幹事	松島 亘志	
栃木県G リーダー幹事	西村 友良	×	群馬県G リーダー幹事	森 友宏	×	神奈川県G リーダー幹事	早野 公敏	×
千葉県G リーダー幹事	若月 洋朗	×	埼玉県G リーダー幹事	内村 太郎	◎	研究委員会G リーダー幹事	王寺 秀介	×
会員SG リーダー幹事	山口 恵美	×	会員SG リーダー幹事	小林 優起	○	本部連絡幹事	山田 祐樹	◎
支部発表会G 代 理	安井 利彰	◎	栃木県G 代 理	清木 隆文	◎	西川副支部長 代 理	小松 輝男	◎
事務局	青木 美智子	○						

○：出席（JGS）予定，◎：出席（ZOOM）予定，×：欠席予定，△：遅刻予定，空欄：未定

1. 前回議事録等の確認

- ・2023年度第2回運営委員会議事録（9/29） 【別紙－1】
 - ・2023年度第3回企画総務グループ幹事会議事録（12/7） 【別紙－2】
- 桑野幹事長より確認いただき、修正等あれば連絡いただくことにした。

2. 最近のスケジュール

- ・2023年度第1回商議委員会：2023年10月20日（金）JGS会館：議事録 【別紙－3】
- 桑野幹事長より説明があった。予算の執行状況についての質疑もあったが、承認されたことが報告された。
- ・第20回地盤工学会関東支部発表会 GeoKanto2023：2023年11月22日（水）国立オリンピック記念青少年総合センター
 - ・2023年第2回商議委員会開催方法について（2～3月開催予定）
対面での開催かE-投票での開催かを検討・昨年は3/15対面開催（第1回・3回は書面会議のため）
- 桑野幹事長より説明があった。第2回は3月1日から8日の書面会議とすることになった。
第2回は2023年事業報告、2024年役員案、予算案、事業計画案をご審議いただく。
- ・2024年関東支部総会について：
特別講演会：東畑支部長より10/12に吉田信博氏（国土交通省大臣官房参事官・宅地・盛土防災担当）に依頼済 ⇒12/8回答有：開催希望日は2024年4月22日～24日
- 桑野幹事長より説明があった。特別講演会は国交省の吉田様と調整している。
4月24日水曜日としたい。対面での開催を予定。

3. 本部・他支部に関する連絡・報告・検討依頼事項 報告

- (1) 10/2 締切：「令和5年度 地盤工学会賞」候補募集（提出済）
⇒関東支部からの推薦なし

- (2) 10/2 締切：「令和 5 年度 地盤工学貢献賞」募集（提出済）
⇒関東支部からの推薦なし
→ 桑野幹事長より説明があった。
- (3) 10/20 締切：令和 6 年度事業方針・計画（案）、予算（案）作成のお願い（提出済）【別紙－ 4】
→ 青木事務局から説明があった。社会的に注目される事変（地盤災害時等）の地盤工学専門家のコメントサイトの開設については、共通事項のその他に記載する事とする。
- (4) 10/25 締切：「事業企画賞」候補案および審査員選出のお願い（提出済）
⇒関東支部からの推薦なし
審査員：川野健一様（鹿島建設株式会社）推薦 [企画総務 G 幹事]
- (5) 10/13 締切：意向調査ご協力をお願い（地方講演会）（回答済）【別紙－ 5】
→ 桑野幹事長より説明があった。群馬県、栃木県、山梨県から申し出があった。群馬県から具体的に話があったが、今年度は本部からの地方講演会は九州支部となり、関東支部の開催は次年度以降となった。
- (6) 12/8 締切：第 10 期代議員の推薦依頼につきまして（提出済）【別紙－ 6】
→ 桑野幹事長より説明があった。33 名の候補者を関東支部推薦とする。
- (7) 訃報 名誉会員、功労章受章、元中国支部副支部長 藤井 弘章 様（87 歳）
名誉会員、功労章受章、元本部理事 稲田 倍穂 様（100 歳）
名誉会員 Bengt Baltzar Broms 様（95 歳）
→ 桑野幹事長より説明があった。

検討

- (8) 1/11 締切：令和 5 年度名誉会員推挙候補者の推薦依頼【別紙－ 7】
→ 桑野幹事長より説明があった。昨年は 3 名推薦している。
役員経験者の 5 名の候補者案が上がり、検討の上山口晴幸様を関東支部推薦とする。
- (9) 1/11 締切：令和 5 年度功労章受章候補者の推薦依頼【別紙－ 8】
→ 桑野幹事長より説明があった。点数の高い順に清木先生、森川様を推薦する事とする。
- (10) 1/22 締切：令和 6 年度支部「事業計画案」提出についてのお願い【別紙－ 9】
→ 桑野幹事長より説明があった。
- (11) 1/17 締切：令和 5 年度予算執行見込み案作成のお願い【別紙－10】
→ 桑野幹事長より説明があった。
- (12) 1/10 締切：「本部支部臨時懇談会」への支部役員ご参加のお願い（1 月 18 日）【別紙－11】
→ 桑野幹事長より説明があった。東畑支部長に現地出席、桑野幹事長はオンライン参加予定。

4. 支部からの周知・連絡・検討事項

報告

- (1) 商議員選出（任期 3 年のため後任推薦をしていただく）・参与継続依頼【別紙－12】
→ 青木事務局より説明があった。商議員は 3 年任期（再任は妨げない）のため、該当の商議員へ事務局から推薦依頼を送付。併せて、参与にも継続承諾書を送付する。
- (2) 「第 4 回若手技術者を対象とした意見交換セミナー」【別紙－13】
→ 小林リーダー幹事から説明があった。来年度は広報期間も含めもう少し早めに活動した方がよいのではという意見があった。

- (3) 11/24 締切：2023 年度地盤工学会関東支部賞【応募無】
→ 青木事務局から説明があった。今年は応募がなかったとのこと。
- (4) 次年度（2024 年）開催の Geokanto2024 について
⇒ 県グループからの候補地希望はなし・オリンピックセンターを予約(2024 年 11 月 22 日)
→ 青木事務局から説明があった。現地開催予定。
- (5) 12/19 昭和女子大学付属中学高等学校出前講座 【別紙－14】
→ 桑野幹事長より説明があった。中学 3 年生、高校 1 年生の 5 7 名が参加された。好評であったと報告された。
- (6) 2023 年度予算執行状況について（10 月末現在） 【別紙－15】
→ 青木事務局から説明があった。各グループ、順調に執行されているとの報告があった。

検討

- (7) 社会的に注目される事変（地盤災害時等）の地盤工学専門家のコメントサイトの開設について 【別紙－16】
→ 東畑支部長から説明があった。地盤工学会の公式意見ではなく個人の意見である。具体的な例を次の総務部会に提出して審議してもらう。マスコミ対応などは関東支部で専用のメールアドレスを作って東畑支部長が対応する。誹謗中傷、商業のコメントは当然 NG である。
- (8) 2024 年 2 月開催希望：国土交通省関東地方整備局企画部企画課出前講座依頼 【別紙－17】
→ 小松様から出前講義についての依頼があった。若手技術員 100 名を対象に、できれば年度内をお願いしたい。場所は埼玉の合同調査の会議室、1～3 時間程度、地盤災害、地盤の基礎知識、地盤工学とは、などをテーマをお願いしたい。
東畑支部長より、開催する方向で、人選と具体的な日程は今後調整することとした。
1 名はコンサル関係、もう 1 名は東畑支部長で災害の話をするかどうか。
- (9) 後援依頼：1/22 開催 令和 5 年度被災宅地危険度判定士養成講習会について 【別紙－18】
→ 桑野幹事長より説明があった。後援を承認した。

5. メール審議決定事項

- (1) 10/25 後援依頼：11/16 （公社）土木学会 関東支部群馬会「上信越道の落石リスク除去工事およびリニューアルテクノセンター見学会」
後援依頼：11/14 埼玉県都市整備部都市計画課「令和 5 年度戸建て住宅の液状化対策研修会」
→ 桑野幹事長より説明があった。

6. 開催結果、進捗状況の報告（前回運営委員会以降、開催分を記載）

- (1) 9/28 東京都立小石川中等教育学校「サイエンスカフェ」【開催済】参加人数 4 名
- (2) 9/28 栃木県グループ「那須野が原現地巡検および勉強会」【開催済】参加人数 21 名
- (3) 9/29 会員サービスグループ 第 5 回「ジオテク語りべ会」【開催済】参加人数 134 名
- (4) 10/20 特別講演会「ゼネコン、研究所、鉄道事業者を経験したトンネル技術者が地盤工学に期待する事【開催済】参加人数約 130 名
- (5) 10/21 会員サービスグループ「第 16 回ソイルストラクチャーコンテスト」【開催済】参加人数 42 名
- (6) 11/2 企画総務・会員サービスグループ「第 4 回若手技術者を対象とした意見交換セミナー」【開催済】参加人数 27 名（若手対象者 13 名）

- (7) 11/14 後援行事：埼玉県都市整備部都市計画課「令和5年度戸建て住宅の液状化対策研修会」
【開催済】
- (8) 11/15 後援行事：(一財)災害科学研究所「インフラ分野におけるDX-現在地を探る2023-」
【開催済】
- (9) 11/16 共催行事：(公社)土木学会 関東支部群馬会「上信越道の落石リスク除去工事およびリニューアルテクノセンター見学会」【開催済】
- (10) 11/22 特別企画「関東大震災の地盤災害について」【開催済】参加者人数約150名
- (11) 11/22 第20回関東支部発表会(GeoKanto2023)【開催済】参加者人数約450名
- (12) 11/30-12/1 共催行事：国際ジオシンセティックス学会(IGS)日本支部「第38回ジオシンセティックシンポジウム」【開催済】
- (13) 12/2 後援行事：埼玉大学研究機構レジリエント社会研究センター 令和5年度“彩の国”市民科学オープンフォーラム「災害に強いまちづくり」【開催済】
- (14) 12/15 特別講演会「地盤工学の無限の可能性について」【開催済】参加人数132名（内オンライン98名）
→ 桑野幹事長より説明があった。

7. グループ別の実施計画・進捗状況・その他報告事項

- (1) 会員サービスグループ 【別紙-19】
→ 小林幹事から説明があった。
- (2) 茨城県グループ 【別紙-1】
- (3) 栃木県グループ 【別紙-20】
→ 清木幹事から説明があった。オンラインで開催する場合、本部の会議室やOA機器、イベントpayなどを活用し、栃木県以外の会員にも参加いただけるように、各グループと共同開催の提案がされた。
- (4) 群馬県グループ 【別紙-1】
- (5) 山梨県グループ 【別紙-1】
- (6) 千葉県グループ 【別紙-21】
→ 青木事務局から説明があった。共催に関して承認された。
- (7) 埼玉県グループ 【別紙-22】
→ 内村幹事から説明があった。技術講演会の共催について承認された。
- (8) 神奈川県グループ 【別紙-1】
- (9) 研究委員会グループ 【別紙-23】
→ 桑野幹事長より説明があった。
- (10) 支部発表会グループ 【別紙-24】
→ 安井様より説明があった。発表者数141名、スポンサー29件とオンライン時と同様の規模で開催された。収支は黒字である。東畑支部長から特別企画で一般の方の参加者数の問い合わせがあり、学生が多数である旨、報告があった。

8. その他

- (1) 退会届

・東日本高速道路株式会社 千葉工事事務所 4級 (退会理由：上部機関に集約するため)

(2) 新入会

・なし

(3) 級変更

・ライト工業株式会社 2級から特級へ変更

・パシフィックコンサルタンツ株式会社 3級から2級へ変更

→東畑支部長より、級変更は古関会長のご尽力であるため、関東支部としては特別会員へのサービスを継続するとした。

(4) 次回打合せ：2024年 月 日 () (前年度は2月24日の開催)